

# スキマ君 組立説明書

## SKM-9615/SKM-B-9615 兼用

- ・耐荷重:MAX10kg/段(棚板1枚あたりの平均静止荷重)
- ・総耐荷重:MAX50kg



SKM-9615

SKM-B-9615

この度はキタジマスチール棚をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。  
この商品は、組立式です。組立前に部材明細と、中の品物が全て揃っているかご確認ください。  
この「組立説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

### ■ご準備していただくもの

- ・付属の組立工具(簡易スパナ) ・マイナストライバークラスター ・保護手袋(軍手等) ・組立説明書

### 組立手順

1.部材をご確認ください。



支柱  
4本

棚板  
4枚

SKM-B-9615タイプのみ



落下防止バー  
6本



スパナ  
1本

ボルト・ナット  
SKM29組・SKM-B41組

キャスター  
4ヶ

キャスター取付用ナット  
4ヶ

## 注意事項

### ⚠ 組立てについて

- 組立ての際は必ず保護用手袋(軍手等)をご使用ください。
- ・本製品は鋼板製ですので角などでケガしないようにしてください。
- 組立時は床を保護するために敷物を敷いて組立、設置をしてください。
- ・引きずって移動しますと床面・商品本体を傷つけます。
- 付属部品には小さい部品があります。乳幼児が触れないように注意下さい。
- ・誤って飲み込む危険があります。
- 組立ては、広い場所や周囲に人がいない等、**安全を確保できる場所**で行ってください。
- ボルトを強く締め付ける前に、棚の水平と垂直を確認しながら組み立てて下さい。
- 棚がねじれたまま締め付けますと、安全性や収まりが悪くなります。
- 「ボルトの締め忘れ」「ボルトのゆるみ」は非常に危険ですので、**完成時に今一度「忘れ」「ゆるみ」がないか必ず確認してください。**



### 設置場所

- 付属部品には小さい部品があります。乳幼児が触れないように注意下さい。
- ・誤って飲み込む危険があります。
- ボルトは強い力で締め付けますと、ネジが切れる場合がありますのでご注意ください。
- 締め付けには40kg・cm～50kg・cmの力が適当です。この力は成人男性の指でいっぱい締めたのち、さらにスパナ等で45°～90°(1/8回転～1/4回転)締め付けられた力が目安となります。
- それ以上の力で締め付けると、ネジが切れる場合があります。
- **設置場所**
- 床面のしっかりした場所に設置して下さい。
- 軟弱な床面、不安定な床面には設置しないでください。
- 棚が水平で垂直になるように設置して下さい。
- **転倒の恐れのある「安定の悪い場所」「高い場所」「振動する場所」「強風のあたる場所」には置かないでください。**
- 設置後の棚の周囲に、ショートする恐れや火災の原因になるようなものは、据え付けしないでください。
- 湿気の多い場所で長い間ご利用になりますと、錆が発生することがありますのでご注意ください。
- 極端な温度条件や、急激な温度変化のある場所での使用は避けて下さい。



### ご使用時について

- 耐荷重は、棚板一段分(キャスター付きは1台分)について、たわみ量 5/1000Lの範囲内で計算しています。耐荷重を超えて使用しないでください。
- 棚の耐荷重及び総積載重量は平均静止荷重で表示していますが、強度は棚の使い方によって異なりますので目安としてご利用ください。
- 棚の片側だけに荷重がかからないようお使いください。
- 棚の安定性が悪くなりますので、物が棚からはみ出さないように載せて下さい。
- 転落する危険性のある不安定なものは載せないでください。
- 棚以外の目的でのご使用はしないでください。
- 棚ののったり、登ったり腰かけたり、踏み台などに使用しないでください。
- 組立説明書に記載していない改造はしないでください。
- 本製品は鋼板製ですので折れ曲がった部分や端面、角穴などに指等を入れますとケガをする危険がありますので十分注意して下さい。

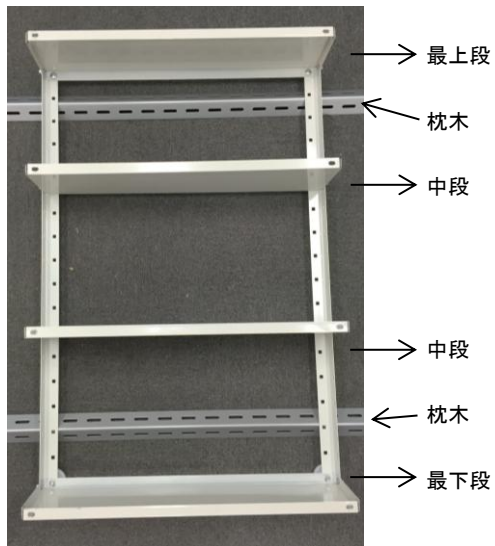
北島株式会社

〒577-0815 大阪府東大阪市金物町3番4号

## 2.支柱に棚板を取り付けます。

I.キズ防止及びホルトを入れやすくする為、枕木の役目になる棒(雑誌、新聞紙等)を床に置いてください。

II. 枕木の上に支柱を2本向かい合わせに並べて棚板をホルトナットで下の写真のように一旦仮締めして下さい。  
(支柱は角面が丸い方が上側になります。)



棚板の向きは上記の写真の様に好きな方向で取付できます。

III.残り2本の支柱を取り付けて下さい。

① IIと同じ要領で残り2本の支柱を棚板に取り付けて下さい。



## 3.棚を起し本締めします。

I.棚全体の水平、垂直を出して確認しながら付属のスパナで本締めします。

※キャスター部分はお手持ちのマイケストライバーと付属のスパナを使って締め付けて下さい。

(キャスター取付用ナットはゆるみ止めのナットになっています。締め付け後は無理に外さないでください。)

II.ゆるみが無いか再度確認し、設置場所に移動させ完成になります。

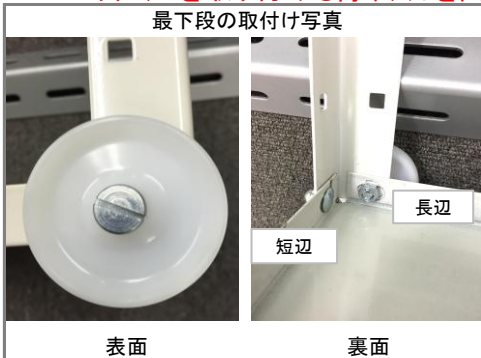
### ①最上段・中段の取付け

ボルトを裏面から棚板と支柱の重なっている孔に通して表面からナットで仮締めします。

### ②最下段の取付け

棚板の短辺側は最上段、中段同様の取付方法で行い長辺側は表面にキャスターを支柱の一番下の孔にはめ込み裏側からキャスター取付用ナットで仮締めします。

・注意:キャスター取付用ナットはゆるみ止めのナットになっています。  
キャスターを取り付ける際、ナットを間違わないよう注意して下さい。



### 落下防止バーの取付け(SKM-B-9615タイプのみ)

・本締め終了後、お好みの位置に落下防止バーを右の写真を参考に各段ホルトナットで固定して下さい。



全体



表面



裏面